

# 設 計 書

	課 長		課 長 補 佐		課 長 補 佐		係 長		審 査 者		設 計 者	
年 月 日	令 和 年 月 日						工 事 概 要	市有地排水対策工事 作業土工 1式 側溝工 1式 集水桝工 1式 暗渠工 1式 土留工 1式 張りコンクリート 1式 取壊し工 1式 舗装工 1式 公園植栽工 1式				
工事番号	第 号											
箇所名	市有地											
施行位置	阿久根市 波留 地内											
工事名	市有地排水対策工事											
工 期	125 日間	施行方法		直営・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">請負</span>								
支出科目	年度 8	会 計		款		項						
	区 分		金 額				摘 要					
	設 計 額		円									
其 の 他	当該市有地については、既存の排水溝では大雨時に排水処理が追いつかず、路面に水があふれる状況となっており、周辺住民の生活環境に支障を来たしている。また、令和6年度に、区長からも改善の要望を受けている。周辺住民の生活環境の改善を図るため、排水対策工事を行うものである。											

費用	金額	備考
事業費	円	
工事費	円	
本工事費	円	工事価格 円 消費税等 相当額 円
附帯工事費		
測量及び試験費		
用地費及び補償費		
換地諸費又は 権利交換諸費		
事務費		
事務雑費		
工事雑費		

# 工事設計書

設計書総括情報	
事務所名	阿久根市
設計書名	実施設計書
事業名	
積算総括情報	
諸経費体系	A 公共
適用単価区分	1 実施単価
単価適用地区	31 北薩
単価適用日	0 令和 8年 4月 1日
積算条件 / 諸経費情報	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span>【 当 世 代 】</span> <span>【 前 世 代 】</span> </div>
前払率 (%) 工種 施工地域 現場環境改善費 消費税税率 契約保証	0 0 % (前払金保証対象外) 0 4 道路改良 0 6 一般影響有り(2)その他 0 7 計上無し 0 4 消費税税率 : 1 0 % 0 3 無保証

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 本工事費 **					X1000
道路改良 レベル1		式			Y2E000000
道路土工 レベル2		式			Y2E010000
作業土工 レベル3		式			Y2E010100
床掘り 土砂，上記以外(小規模)	30	m3			SQZ012 0 施工内訳0-0001号表
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂	20	m3			SQZ016 0 施工内訳0-0002号表
土砂運搬(小規模) 運搬距離6.0km超7.5km以下，DID無し 積込：バックホウ積0.28m3(平積0.2m3)	10	m3			SQZ002 0 施工内訳0-0003号表
* 処分費(直工内) *					#0042
建設発生土受入料	10	m3			F0001 0

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工 レベル2					Y2E100000
側溝工 レベル3		式			Y2E100600
プレキャストU型側溝 設置工 縦断用 T-25 300×300(2m)	33	m			S7011 0 施工内訳0-0004号表
排水構造物工 蓋版 布設(新材) 縦断用 A型 T-25 蓋版 300	60	枚			S7013 0 施工内訳0-0005号表
排水構造物工 蓋版 布設(新材) 40kg/枚以下					S7015 0
B=21200	3	枚			施工内訳0-0006号表
集水桝工 レベル3		式			Y2E100600
プレキャスト集水桝据付 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下 基礎砕石有り	1	基			SQZ067 0 施工内訳0-0007号表
PU型桝単価(グレーチング付) ボルト固定式110°開閉式	1	基			F0002 0
無筋・鉄筋構造物人力打設 18-8-40(高炉), 小型車割増無し 一般養生, 現場内小運搬無し	0.04	m3			SQ102 0 施工内訳0-0008号表

# 本 工 事 費 内 訳 表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	一般型枠 均しコンクリート	0.3	m <sup>2</sup>			SQZ104 0  施工内訳0-0009号表
	無筋・鉄筋構造物人力打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し 一般養生, 現場内小運搬無し	0.01	m3			SQ102 0  施工内訳0-0008号表
暗渠工	レベル3		式			Y2E100600
	暗渠排水管据付 波状管 200~400mm 継手材料費有り D=5960	19	m			SQ064 0  施工内訳0-0010号表
土留工	レベル2		式			Y2E0L0000
コンクリート土留工	レベル3		式			Y2E0L0L00
	小型構造物人力打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し 一般養生, 現場内小運搬無し	0.3	m3			SQ102 0  施工内訳0-0011号表
	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	4	m <sup>2</sup>			SQZ104 0  施工内訳0-0012号表
張りコンクリート工	レベル3		式			Y2E100600

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
張りコンクリート工(防草コンクリート) 人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0)	1			式					S1421 0	
構造物撤去工 レベル2				式					施工内訳0-0013号表 Y2E1F0000	
構造物取壊し工 レベル3				式					Y2E1F0L00	
アスファルト舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	43		m						SQZ185 0	
アスファルト舗装版破碎 舗装版厚15cm以下, 障害等無し 振動騒音対策不要 積込作業有り	73		m <sup>2</sup>						施工内訳0-0018号表 SQZ184 0	
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 対策 不要	2		m <sup>3</sup>						施工内訳0-0019号表 S7031 0	
構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工 対策 不要	0.2		m <sup>3</sup>						施工内訳0-0020号表 S7031 0	
殻運搬舗装版破碎 運搬距離5.5km超7.0km以下, DID無し 機械積込(小規模土工)	3		m <sup>3</sup>						施工内訳0-0021号表 SQZ101 0	
殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし 運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し 機械積込	2		m <sup>3</sup>						施工内訳0-0022号表 SQZ101 0	
									施工内訳0-0023号表	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し 機械積込	0.2		m3						SQZ101 0	
* 処分費(直工内) *										施工内訳0-0024号表 #0042
産業廃棄物受入料 アスファルト塊(掘削) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=3000	3		m3						S9910 0 *	施工内訳0-0025号表
産業廃棄物受入料 コンクリート塊(無筋) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=2300	2		m3						S9910 0 *	施工内訳0-0026号表
産業廃棄物受入料 コンクリート塊(有筋) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=3300	0.2		m3						S9910 0 *	施工内訳0-0027号表
舗装 レベル1										Y2J000000
舗装工 レベル2										式 Y2J0B0000
舗装工 レベル3										式 Y2J0B0100
不陸整正 補足材料無し	51		m <sup>2</sup>						SQ149 0	施工内訳0-0028号表

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤（情報ボックス工事・部分的補修） 再生砕石 RC-30 1層施工	10	m <sup>2</sup>			SQ150 0  施工内訳0-0029号表
上層路盤（情報ボックス工事・部分的補修） 粒調砕石 M-30 1層施工	10	m <sup>2</sup>			SQ150 0  施工内訳0-0030号表
表層（車道・路肩部）W=1.4m以上3.0m以下 t = 40mm，密粒度As（再生） 密度 2.35 t /m <sup>3</sup> ，プライコート PK-3 As合材 200 t 未満/工事（通常時間帯）	61	m <sup>2</sup>			SQ155 0  施工内訳0-0031号表
公園植栽工 レベル1		式			Y2J000000
植栽工工 レベル2		式			Y2J0B0000
移植工 レベル3		式			Y2J0B0100
掘取 中低木	32	本			V0001 0  施工内訳0-0032号表
** 直接工事費 **					
共通仮設費（ 率分）		式			

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 共通仮設費計 **						
** 純工事費 **						
現場管理費						
			式			
** 現場管理費計 **						
** 工事原価 **						
一般管理費						
			式			
契約保証費						
			式			
** 一般管理費等計 **						
** 工事価格 **						

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税相当額		式			
** 請負工事費 **					
工事価格計					
消費税相当額計		式			
請負工事費計					

# 施工内訳表

施工内訳0-0001号表

床掘り  
土砂, 上記以外(小規模)

SQZ012

機械構成比: 労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 排ガス2次 山積0.28m3			バックホウ 山積0.28m3 クローラ型[後方超小旋回型・排ガス2次]		MB425P
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

# 施工内訳表

施工内訳0-0001号表

床掘り  
土砂，上記以外(小規模)  
機械構成比：

SQZ012

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：  
1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 土砂 E=1 全ての費用			B=5 上記以外(小規模) F=1 -1- -4		

# 施工内訳表

施工内訳0-0002号表

埋戻し

SQZ016

上記以外(小規模)

土砂

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 排ガス2次 山積0.28m <sup>3</sup>			バックホウ 山積0.28m <sup>3</sup> クローラ型[後方超小旋回型・排ガス2次]		MB425P
タンパ及びランマ 質量60~80kg			ランマ 質量60~80kg		M3606P
普通作業員			普通作業員		R0200
特殊作業員			特殊作業員		R0100
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400

# 施工内訳表

施工内訳0-0002号表

埋戻し

SQZ016

上記以外(小規模)

土砂

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

1

m3

当り

代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=5 D=1	上記以外(小規模) 全ての費用		B=1 E=1	土砂 -1- -13	

# 施工内訳表

土砂運搬(小規模)

SQZ002

施工内訳0-0003号表

運搬距離6.0km超7.5km以下, DID無し

積込: ハック材山積0.28m3(平積0.2m3)

1

m3 当り

機械構成比: 労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 4 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1004P
運転手(一般)			運転手(一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

# 施工内訳表

土砂運搬(小規模)

SQZ002

施工内訳0-0003号表

運搬距離6.0km超7.5km以下, DID無し

積込: ハックル山積0.28m3(平積0.2m3)

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=33 6.0km超7.5km以下			B=5 ハックル山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 無し G=1 -1- -13		

# 施工内訳表

プラスチックU型側溝 設置工  
縦断用 T-25 300×300(2m)

S7011

施工内訳0-0004号表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 L=2000 [手間] 1000kg / 個以下 時間的制約 無し 昼間単価	10.00	m			TB411
落蓋側溝 (縦断用 型 T-25) 300×300×2000	4.98	個			T1753
再生碎石 (RC - 40)	0.67	m <sup>3</sup>			T9106
諸雑費	1	式			#10
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 布設 (新材) C=1 縦断用 T-25 300×300 (2m) E=2 切込碎石 (再生材)			B=2 シラスコンクリート製品以外 D=1 一般的な作業 G=0.56 基礎碎石 数量 (m <sup>3</sup> / 10m)		
H=1 昼間単価 J=1 -1- -1			I=1 無し		

排水構造物工 蓋版 布設 (新材)  
縦断用 A型 T-25 蓋版 300

S7013

# 施工内訳表

施工内訳0-0005号表

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート・鋼製蓋版 [手間] 40kgを超え170kg / 枚以下 時間的制約 無し 昼間単価	1.00	枚			TB481
蓋版 (縦断用 型 T-25) 300用, L = 0.5 m	1.00	枚			T1760
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当り計 ***	1	枚			
A=1 設置 C=1 縦断用 A型 T-25 蓋版 E=1 昼間単価 G=1 -1- -1	300				B=2 シラスコンクリート製品以外 D=1 一般的な作業 F=1 無し



# 施工内訳表

プレキャスト集水桝据付

SQZ067

施工内訳0-0007号表

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

基礎碎石有り

1

基 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料(クレーン付) 山積0.28m <sup>3</sup> ,吊能力1.7t			バックホウ クローラ型 [クレーン機能付] 山積0.28m <sup>3</sup> 吊能力1.7t		T0458
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500

# 施工内訳表

プレキャスト集水桝据付

SQZ067

施工内訳0-0007号表

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

基礎碎石有り

1

基 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
特殊作業員			特殊作業員		R0100
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

# 施工内訳表

プレキャスト集水桝据付

SQZ067

施工内訳0-0007号表

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

基礎碎石有り

1

基 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 据付 C=1 有り E=1 -2- -16			B=2 80kgを超え200kg以下 D=1 全ての費用		

# 施工内訳表

施工内訳0-0008号表

無筋・鉄筋構造物人力打設  
18- 8-40(高炉), 小型車割増無し

SQ102  
一般養生, 現場内小運搬無し

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.155	人			R0200 1
特殊作業員	0.079	人			R0100 1
土木一般世話役	0.065	人			R2500 1
生コンクリート 18- 8 - 40 (普通)	1.070	m3			T0922 1
高炉Bセメント補正	1.070	m3			T0900 1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ積算単価	1.00	m3			E0001
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=4 人力打設(-1 H 1) E=2 高炉			B=1 設計日打設量10m3/日未満 D=3 18- 8-40 G=1 小型車割増無し		
H=2 一般養生 L=1 全ての費用			J=2 現場内小運搬無し M=1 -4- -4		

一般型枠  
均しコンクリート  
機械構成比：

SQZ104

# 施工内訳表

施工内訳0-0009号表

頁 0 - 0024

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：  
1

m<sup>2</sup> 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工			型わく工		R3300
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

一般型枠  
均しコンクリート  
機械構成比：

SQZ104

# 施工内訳表

施工内訳0-0009号表

頁 0 - 0025

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：  
1

m<sup>2</sup> 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 一般型枠 C=1 -4- -2			B=5 均しコンクリート		

# 施工内訳表

暗渠排水管据付  
波状管 200～400mm

SQ064  
継手材料費有り

D=5960

施工内訳0-0010号表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.011	人			R0200 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
暗渠排水管	1.141	m			1
** 代表機劣材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工ハッケージ積算単価	1.00	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 据付 C=2 200～400mm E=1 継手材料費有り G=1 -2- -12			B=3 波状管 D= 暗渠排水管 単価 [ 円 / m ] F=1 全ての費用		

# 施工内訳表

小型構造物人力打設  
18- 8-40(高炉), 小型車割増無し

SQ102  
一般養生, 現場内小運搬無し

施工内訳0-0011号表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.322	人			R0200 1
特殊作業員	0.100	人			R0100 1
土木一般世話役	0.109	人			R2500 1
生コンクリート 18- 8 - 40 (普通)	1.060	m3			T0922 1
高炉Bセメント補正	1.060	m3			T0900 1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ積算単価	1.00	m3			E0001
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=2 小型構造物 C=13 人力打設(-1 H 1) E=2 高炉			B=4 水平打設距離2m以下 D=3 18- 8-40 G=1 小型車割増無し		
H=2 一般養生 L=1 全ての費用			J=2 現場内小運搬無し M=1 -4- -4		

一般型枠  
鉄筋・無筋構造物  
機械構成比：

SQZ104

# 施工内訳表

施工内訳0-0012号表

頁 0 - 0028

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：  
1

m<sup>2</sup> 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工			型わく工		R3300
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

# 施工内訳表

施工内訳0-0012号表

SQZ104

一般型枠  
鉄筋・無筋構造物  
機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：  
1

m<sup>2</sup> 当り

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 一般型枠 C=1 -4- -2			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工内訳表

張りコンクリート工 (防草コンクリート)  
 人力打設 (-1.0 H 1.0かつW 1.0)

S1421

施工内訳0-0013号表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
張りコンクリート工 (型枠工) 防草コンクリート	0.00	m <sup>2</sup>			S1423 施工内訳0-0014号表
張りコンクリート工 (コンクリート打設) 18 - 8 - 20 (高炉) 目地材:有り 人力打設 (-1.0 H 1.0かつW 1.0)	3.00	m <sup>2</sup>			S1424 施工内訳0-0015号表
張りコンクリート工 (養生) 防草コンクリート	3.00	m <sup>2</sup>			S1425 施工内訳0-0017号表
*** 単位当り計 ***	1	式			
A=3 防草コンクリート D=8 人力打設 (-1.0 H 1.0かつW F=3 コンクリート打設表面積 (m <sup>2</sup> )	1.0)		B=1 無 (土工で基面整正を計上) E=0 型枠面積 (m <sup>2</sup> ) G=70 張りコンクリート平均厚 (mm)		
H=1 18 - 8 - 20 (高炉) K=1 -4- -1			I=1 有り		

# 施工内訳表

施工内訳0-0014号表

S1423

10

m<sup>2</sup> 当り

張りコンクリート工(型枠工)  
防草コンクリート

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.43	人			R2500 1
型わく工	0.86	人			R3300 1
普通作業員	0.52	人			R0200 1
諸雑費	12.00	%			#01
*** 合計 ***	10	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=3 防草コンクリート			B=1	-4- -4	

# 施工内訳表

張りコンクリート工(コンクリート打設)

S1424

施工内訳0-0015号表

18-8-20(高炉)目地材:有り

人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0)

100

m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.00	人			R2500 1
普通作業員	3.20	人			R0200 1
生コン単価(高炉セメントB) 強度(18 - 20) スランプ(8 cm)	8.47	m <sup>3</sup>			S1401 施工内訳0-0016号表
諸雑費	3.00	%			#01
*** 合計 ***	100	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=3 防草コンクリート C=70 コンクリート平均厚(mm) E=1 有り			B=8 人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0) D=1 18-8-20(高炉) G=1 -4- -1		



# 施工内訳表

S1425

施工内訳0-0017号表

張りコンクリート工(養生)  
防草コンクリート

100

m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.09	人			R2500 1
普通作業員	0.31	人			R0200 1
諸雑費	2.00	%			#01
*** 合計 ***	100	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=3 防草コンクリート			B=1	-4- -6	

# 施工内訳表

アスファルト舗装版切断  
アスファルト舗装版厚15cm以下  
機械構成比：

SQZ185

施工内訳0-0018号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：  
1 m 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音)・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm			コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級 ブレード 56cm		M4737P
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員			特殊作業員		R0100
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
普通作業員			普通作業員		R0200

# 施工内訳表

アスファルト舗装版切断  
アスファルト舗装版厚15cm以下  
機械構成比：

SQZ185

施工内訳0-0018号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：  
1

m 当り

代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 4 5 cm			コンクリートカッタ(ブレード) 径1 8 インチ		T0094
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

アスファルト舗装版切断  
 アスファルト舗装版厚15cm以下  
 機械構成比：

SQZ185

# 施工内訳表

施工内訳0-0018号表

頁 0 - 0037

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：  
1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 アスファルト舗装版 E=1 全ての費用			B=1 15cm以下 F=1 -3- -1		

# 施工内訳表

アスファルト舗装版破砕  
 舗装版厚15cm以下，障害等無し  
 機械構成比： 労務構成比：

SQZ184  
 振動騒音対策不要 積込作業有り  
 材料構成比：

施工内訳0-0019号表

市場単価構成比：

標準単価： 1

m<sup>2</sup> 当り

代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料(後方超小旋回) 山積0.45 m <sup>3</sup>			バックホウ クローラ型 後方超小旋回型 山積0.45 m <sup>3</sup>		T0478
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
軽油			軽油 パトロール給油		T0002

# 施工内訳表

アスファルト舗装版破碎  
 舗装版厚15cm以下，障害等無し  
 機械構成比： 労務構成比：

SQZ184  
 振動騒音対策不要 積込作業有り  
 材料構成比：

施工内訳0-0019号表

標準単価： 1

m<sup>2</sup> 当り

代表機 労 材 規 格 積算単価	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備 考
					EP001
*** 単位当り計 ***					
A=1 アスファルト舗装版 C=1 不要 F=1 有り H=1 -3- -2			B=1 無し D=1 15cm以下 G=1 全ての費用		

# 施工内訳表

施工内訳0-0020号表

構造物とりこわし工  
無筋構造物 機械施工

S7031

対策 不要

100

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 無筋構造物 [手間] 機械施工 時間的制約 無し 昼間単価	100.00	m3			TC191
諸雑費	1	式			#20
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=1 無筋構造物 C=1 不要 E=1 無し			B=1 機械施工 D=1 昼間単価 F=1 -1- -1		



# 施工内訳表

殻運搬舗装版破碎

SQZ101

施工内訳0-0022号表

運搬距離5.5km超7.0km以下, DID無し

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比: 労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 2 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1002P
運転手(一般)			運転手(一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

# 施工内訳表

施工内訳0-0022号表

殻運搬舗装版破碎

SQZ101

運搬距離5.5km超7.0km以下, DID無し

機械積込(小規模土工)

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

1

m3 当り

代表機 労 材 規 格		構成比	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
A=3	舗装版破碎			B=4	機械積込(小規模土工)		
C=1	無し			D=31	5.5km超7.0km以下		
E=1	全ての費用			F=1	-2-25-1		

# 施工内訳表

殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし  
 運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し  
 機械構成比: 労務構成比:

SQZ101

機械積込

施工内訳0-0023号表

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 10 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1011P
運転手(一般)			運転手(一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

# 施工内訳表

殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし  
 運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し  
 機械構成比: 労務構成比:

SQZ101

機械積込

施工内訳0-0023号表

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機 労 材 規 格		構成比	単 価	代表機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
A=1	コンクリート(無筋)構造物とりこわし			B=1	機械積込		
C=1	無し			D=34	5.7km超8.0km以下		
E=1	全ての費用			F=1	-2-25-1		

# 施工内訳表

般運搬コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし  
 運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し  
 機械構成比: 労務構成比:

SQZ101

機械積込

施工内訳0-0024号表

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 10 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1011P
運転手(一般)			運転手(一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

# 施工内訳表

殻運搬コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし  
 運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し  
 機械構成比: 労務構成比:

SQZ101

機械積込

施工内訳0-0024号表

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格		構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
A=2	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし			B=1	機械積込		
C=1	無し			D=34	5.7km超8.0km以下		
E=1	全ての費用			F=1	-2-25-1		







# 施工内訳表

施工内訳0-0028号表

SQ149

不陸整正  
補足材料無し

1 m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モータグレーダ[土工用] 排出ガス2014年規制 ブレード幅3.1m	0.001	供用日			ME031P 1
ロードローラ賃料 マカダム, 10~12t	0.001	日			T0415 1
タイヤローラ賃料 13~14t	0.001	日			T0413 1
運転手(特殊)	0.002	人			R1400 1
特殊作業員	0.001	人			R0100 1
普通作業員	0.001	人			R0200 1
土木一般世話役	0.001	人			R2500 1
軽油	0.083	L			T0002 1
** 代表機劣材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=1 補足材料無し F=1 -1- -2			E=1	全ての費用	

# 施工内訳表

下層路盤（情報ボックス工事・部分的補修）  
再生砕石 RC-30

SQ150

施工内訳0-0029号表

1 m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型バックホウ（加-7型）[後方超小旋回] 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m <sup>3</sup>	0.005	供用日			MC422P 1
振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型，3～4t	0.004	日			T0431 1
運転手（特殊）	0.008	人			R1400 1
特殊作業員	0.005	人			R0100 1
普通作業員	0.005	人			R0200 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
再生砕石（RC-30）	0.127	m <sup>3</sup>			T9105 1
軽油	0.124	L			T0002 1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=2 情報ボックス工事・部分的補修 D=100 全仕上り厚 [mm] I=1 全ての費用			B=1 下層路盤 G=3 再生砕石 RC-30 J=1 -1- -4～11		

# 施工内訳表

上層路盤（情報ボックス工事・部分的補修）

SQ150

施工内訳0-0030号表

粒調碎石 M-30

1層施工

1

m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型バックホウ（加-型）[後方超小旋回] 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m <sup>3</sup>	0.005	供用日			MC422P 1
振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型，3～4t	0.004	日			T0431 1
運転手（特殊）	0.008	人			R1400 1
特殊作業員	0.005	人			R0100 1
普通作業員	0.005	人			R0200 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
粒調碎石（M-30）	0.089	m <sup>3</sup>			T0511 1
軽油	0.123	L			T0002 1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り計 ***	1	m <sup>2</sup>			
A=2 情報ボックス工事・部分的補修 E=70 全仕上り厚 [mm] I=1 全ての費用			B=2 上層路盤 G=7 粒調碎石 M-30 J=1 -1- -4～11		

# 施工内訳表

表層(車道・路肩部)W=1.4m以上3.0m以下  
t = 40mm, 密粒度As(再生)

SQ155

密度 2.35 t/m<sup>3</sup>, プライムコート PK-3

施工内訳0-0031号表

As合材 200 t未満/工事(通常時間帯)

1

m<sup>2</sup> 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルトフィニッシャ賃料 ホイール型, 舗装幅1.4~3.0m	0.001	日			T0476 1
振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型, 3~4t	0.001	日			T0431 1
タイヤローラ賃料 3~4t	0.001	日			T0420 1
普通作業員	0.004	人			R0200 1
特殊作業員	0.002	人			R0100 1
運転手(特殊)	0.002	人			R1400 1
土木一般世話役	0.001	人			R2500 1
再生アスファルト混合物 密粒度	0.101	t			T9109 1
アスファルト乳剤 PK3・4	0.001	t			T7022 1
軽油	0.039	L			T0002 1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
施工パッケージ積算単価	1.00	m <sup>2</sup>			



掘取  
中低木

V0001

# 施工内訳表

施工内訳0-0032号表

100

本 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.7	人			R2500 1
造園工	5.4	人			R0400 1
普通作業員	4.5	人			R0200 1
諸雑費	5	%			#01
*** 合 計 ***	100	本			
*** 単位当り計 ***	1	本			

# 入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量/単位	単価額	条件名	値称
X1000	**本工事費**				
Y2E000000	道路改良 レベル1	式			
Y2E010000	道路土工 レベル2	式			
Y2E010100	作業土工 レベル3	式			
SQZ012	床掘り 土砂, 上記以外(小規模)	30 m3		A=1, B=5, E=1, F=1 A=土砂, B=上記以外(小規模), E=全ての費用, F= -1- -4	
SQZ016	埋戻し 上記以外(小規模)	20 m3		A=5, B=1, D=1, E=1 A=上記以外(小規模), B=土砂, D=全ての費用, E= -1- -13	
SQZ002	土砂運搬(小規模) 運搬距離6.0km超7.5km以下, DID無し	10 m3		A=2, B=5, C=1, D=1, E=33, G=1 A=小規模, B=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), C=土砂(岩塊・玉石混り土含む), D=無し, E=6.0km超7.5km以下, G= -1- -13	
#0042	*処分費(直工内)*				
F0001	建設発生土受入料	10 m3			
Y2E100000	排水構造物工 レベル2	式			
Y2E100600	側溝工 レベル3	式			
S7011	プラスチックU型側溝 設置工 縦断用 T-25 300×300(2m)	33 m		A=1, B=2, C=1, D=1, E=2, G=0.56, H=1, I=1, J=1 A=布設(新材), B=シラスコンクリート製品以外, C=縦断用 T-25 300×300(2m), D=一般的な作業, E=切込砕石(再生材), G=基礎砕石 数量(m3/10m), H=昼間単価, I=無し, J= -1- -1	
S7013	排水構造物工 蓋版 布設(新材) 縦断用 A型 T-25 蓋版 300	60 枚		A=1, B=2, C=1, D=1, E=1, F=1, G=1 A=設置, B=シラスコンクリート製品以外, C=縦断用 A型 T-25 蓋版 300, D=一般的な作業, E=昼間単価, F=無し, G= -1- -1	
S7015	排水構造物工 蓋版 布設(新材) 40kg/枚以下	3 枚		A=1, B=, C=1, D=1, E=1, F=1, G=1 A=設置(新材), B=蓋版単価(円/枚), C=40kg/枚以下, D=一般的な作業, E=昼間単価, F=無し, G= -1- -1	

# 入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量/単位	単価額	条件名	値称
Y2E100600	集水桝工 レベル3	式			
SQZ067	プレキャスト集水桝据付 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	1 基		A=1,B=2,C=1,D=1,E=1 A=据付,B=80kgを超え200kg以下,C=有り,D=全ての費用,E=	-2- -16
F0002	PU型桝単価(グレーチング付) ボルト固定式110°閉開式	1 基			
SQ102	無筋・鉄筋構造物人力打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し	0.04 m3		A=1,B=1,C=4,D=3,E=2,G=1,H=2,J=2,L=1,M=1 A=無筋・鉄筋構造物,B=設計日打設量10m3/日未満,C=人力打設(-1	H 1),D=18- 8-40,E=高炉,G=小型車割増無し,H=一般養生,J=現場内 小運搬無し,L=全ての費用,M=
SQZ104	一般型枠 均しコンクリート	0.3 m <sup>2</sup>		A=1,B=5,C=1 A=一般型枠,B=均しコンクリート,C=	-4- -2
SQ102	無筋・鉄筋構造物人力打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し	0.01 m3		A=1,B=1,C=4,D=3,E=2,G=1,H=2,J=2,L=1,M=1 A=無筋・鉄筋構造物,B=設計日打設量10m3/日未満,C=人力打設(-1	H 1),D=18- 8-40,E=高炉,G=小型車割増無し,H=一般養生,J=現場内 小運搬無し,L=全ての費用,M=
Y2E100600	暗渠工 レベル3	式			
SQ064	暗渠排水管据付 波状管 200~400mm	19 m		A=1,B=3,C=2,D=,E=1,F=1,G=1 A=据付,B=波状管,C= 200~400mm,D=暗渠排水管 単価[円/m],	E=継手材料費有り,F=全ての費用,G=
Y2E0L0000	土留工 レベル2	式			
Y2E0L0L00	コンクリート土留工 レベル3	式			
SQ102	小型構造物人力打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し	0.3 m3		A=2,B=4,C=13,D=3,E=2,G=1,H=2,J=2,L=1,M=1 A=小型構造物,B=水平打設距離2m以下,C=人力打設(-1 H 1),D=18	- 8-40,E=高炉,G=小型車割増無し,H=一般養生,J=現場内小運搬無し ,L=全ての費用,M=
SQZ104	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	4 m <sup>2</sup>		A=1,B=1,C=1 A=一般型枠,B=鉄筋・無筋構造物,C=	-4- -2
Y2E100600	張りコンクリート工 レベル3	式			

# 入力データ一覧表

頁0-0059

コード	名称・規格など	数量/単位	単価額	条件名称	値称
S1421	張りコンクリート工(防草コンクリート) 人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0)	1 式		A=3,B=1,D=8,E=0,F=3,G=70,H=1,I=1,K=1 A=防草コンクリート,B=無(土工で基面整正を計上),D=人力打設(-1.0 H 1.0かつW 1.0),E=型枠面積(m <sup>2</sup> ),F=コンクリート打設表面積(m <sup>2</sup> ),G=張りコンクリート平均厚(mm),H=18-8-20(高炉),I=有り,K=-4--1	
Y2E1F0000	構造物撤去工 レベル2	式			
Y2E1F0L00	構造物取壊し工 レベル3	式			
SQZ185	アスファルト舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	43 m		A=1,B=1,E=1,F=1 A=アスファルト舗装版,B=15cm以下,E=全ての費用,F=-3--1	
SQZ184	アスファルト舗装版破碎 舗装版厚15cm以下,障害等無し	73 m <sup>2</sup>		A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1,H=1 A=アスファルト舗装版,B=無し,C=不要,D=15cm以下,F=有り,G=全ての費用,H=-3--2	
S7031	構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工	2 m <sup>3</sup>		A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1 A=無筋構造物,B=機械施工,C=不要,D=昼間単価,E=無し,F=-1--1	
S7031	構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工	0.2 m <sup>3</sup>		A=2,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1 A=鉄筋構造物,B=機械施工,C=不要,D=昼間単価,E=無し,F=-1--1	
SQZ101	殻運搬舗装版破碎 運搬距離5.5km超7.0km以下,DID無し	3 m <sup>3</sup>		A=3,B=4,C=1,D=31,E=1,F=1 A=舗装版破碎,B=機械積込(小規模土工),C=無し,D=5.5km超7.0km以下,E=全ての費用,F=-2-25-1	
SQZ101	殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし 運搬距離5.7km超8.0km以下,DID無し	2 m <sup>3</sup>		A=1,B=1,C=1,D=34,E=1,F=1 A=コンクリート(無筋)構造物とりこわし,B=機械積込,C=無し,D=5.7km超8.0km以下,E=全ての費用,F=-2-25-1	
SQZ101	殻運搬コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 運搬距離5.7km超8.0km以下,DID無し	0.2 m <sup>3</sup>		A=2,B=1,C=1,D=34,E=1,F=1 A=コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし,B=機械積込,C=無し,D=5.7km超8.0km以下,E=全ての費用,F=-2-25-1	
#0042	* 処分費(直工内)*				
S9910	産業廃棄物受入料 アスファルト塊(掘削)	3 m <sup>3</sup>		A=1,B=1,C= A=アスファルト塊(掘削),B=m <sup>3</sup> 当り,C=受入料金(円/単位)	

# 入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量/単位	単価額	条件名 条件 名称 値
S9910	産業廃棄物受入料 コンクリート塊(無筋)	2 m3		A=3,B=1,C= A=コンクリート塊(無筋),B=m3当り,C=受入料金(円/単位)
S9910	産業廃棄物受入料 コンクリート塊(有筋)	0.2 m3		A=4,B=1,C= A=コンクリート塊(有筋),B=m3当り,C=受入料金(円/単位)
Y2J000000	舗装 レベル1	式		
Y2JOB0000	舗装工 レベル2	式		
Y2JOB0100	舗装工 レベル3	式		
SQ149	不陸整正 補足材料無し	51 m <sup>2</sup>		A=1,E=1,F=1 A=補足材料無し,E=全ての費用,F= -1- -2
SQ150	下層路盤(情報ボックス工事・部分的補修) 再生砕石 RC-30	10 m <sup>2</sup>		A=2,B=1,D=100,G=3,I=1,J=1 A=情報ボックス工事・部分的補修,B=下層路盤,D=全仕上り厚[mm] ,G=再生砕石 RC-30,I=全ての費用,J= -1- -4~11
SQ150	上層路盤(情報ボックス工事・部分的補修) 粒調砕石 M-30	10 m <sup>2</sup>		A=2,B=2,E=70,G=7,I=1,J=1 A=情報ボックス工事・部分的補修,B=上層路盤,E=全仕上り厚[mm] ,G=粒調砕石 M-30,I=全ての費用,J= -1- -4~11
SQ155	表層(車道・路肩部)W=1.4m以上3.0m以下 t = 40mm, 密粒度As(再生)	61 m <sup>2</sup>		A=1,B=3,C=40,D=3,E=3,G=1,H=2,I=2,J=1,K=1,L=1 A=車道・路肩部,B=表層,C=平均厚さ[単位: mm],D=W=1.4m以上3 .0m以下,E=密粒度As(再生),G=締固め後密度 2.35 t/m3(標準),H= プライムコート PK-3,I=As合材 200 t未満/工事,J=通常時間帯,K=全ての 費用,L= -1- -2,8
Y2J000000	公園植栽工 レベル1	式		
Y2JOB0000	植栽工工 レベル2	式		
Y2JOB0100	移植工 レベル3	式		
V0001	掘取 中低木	32 本		
G0000	**直接工事費**			

# 入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量/単位	単価額	条件名	値称
Z0050	共通仮設費(率分)	式			
G1000	**共通仮設費計**				
G2000	**純工事費**				
Z0020	現場管理費	式			
G2900	**現場管理費計**				
G4000	**工事原価**				
Z0030	一般管理費	式			
Z0031	契約保証費	式			
G4100	**一般管理費等計**				
G4800	**工事価格**				
Z0038	消費税相当額	式			
G5000	**請負工事費**				
G6000	工事価格計				
Z0039	消費税相当額計	式			
G4900	請負工事費計				

# 機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	M1002P	191		0.6000	供用日	ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]	運搬・荷役機械等
2	M1004P	191		0.7000	供用日	ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]	運搬・荷役機械等
3	M1011P	191		0.0680	供用日	ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]	運搬・荷役機械等
4	M3606P	193		1.0000	供用日	タンパ及びランマ	路盤用・舗装用機械等
5	M4737P	193		0.4300	供用日	コンクリートカッタ [ バキューム式(超低騒音)・湿式 ]	路盤用・舗装用機械等
6	MB425P	190		2.3000	供用日	バックホウ ( クロラ型 ) [ 後方超小旋回 ]	掘削・積込機械等
7	MC422P	190		0.1000	供用日	小型バックホウ ( 加ラ型 ) [ 後方超小旋回 ]	掘削・積込機械等
8	ME031P	193		0.0510	供用日	モータグレーダ [ 土工用 ]	路盤用・舗装用機械等
9	R0100	202		0.9070	人	特殊作業員	労務単価
10	R0200	202		5.1857	人	普通作業員	労務単価
11	R0400	202		1.7280	人	造園工	労務単価
12	R1400	202		1.7540	人	運転手 ( 特殊 )	労務単価
13	R1500	202		1.1780	人	運転手 ( 一般 )	労務単価
14	R2500	202		0.6936	人	土木一般世話役	労務単価
15	R3300	202		0.6700	人	型わく工	労務単価
16	T0001	221		9.9900	L	ガソリン	3-1 燃料類
17	T0002	221		103.3280	L	軽油	3-1 燃料類
18	T0094	262		0.0000	枚	コンクリートカッターブレード	9-4 ビット・ロッド
19	T0413	382		0.0510	日	タイヤローラ賃料	建設機械賃料
20	T0415	382		0.0510	日	ロードローラ賃料	建設機械賃料
21	T0420	382		0.0610	日	タイヤローラ賃料	建設機械賃料
22	T0431	382		0.1410	日	振動ローラ賃料	建設機械賃料
23	T0458	382		0.0900	日	バックホウ賃料 ( クレーン付 )	建設機械賃料
24	T0476	382		0.0610	日	アスファルトフィニッシャ賃料	建設機械賃料
25	T0478	382		0.0000	日	バックホウ賃料 ( 後方超小旋回 )	建設機械賃料
26	T0511	227		0.8900	m <sup>3</sup>	粒調砕石 ( M - 3 0 )	5-1 地域別石材類
27	T0900	214		0.6256	m <sup>3</sup>	高炉Bセメント補正	1-2 生コン補正
28	T0921	215		0.2541	m <sup>3</sup>	生コンクリート	1-3 生コンクリート
29	T0922	215		0.3715	m <sup>3</sup>	生コンクリート	1-3 生コンクリート
30	T1753	235		16.4340	個	落蓋側溝 ( 縦断用 型 T-25 )	6-3 鉄筋コンクリートU型溝・蓋版
31	T1760	235		60.0000	枚	蓋版 ( 縦断用 型 T-25 )	6-3 鉄筋コンクリートU型溝・蓋版
32	T7022	218		0.0610	t	アスファルト乳剤	2-2 アスファルト乳剤等
33	T9105	230		1.2700	m <sup>3</sup>	再生砕石 ( R C - 3 0 )	5-4 再生砕石
34	T9106	230		2.2110	m <sup>3</sup>	再生砕石 ( R C - 4 0 )	5-4 再生砕石
35	T9109	217		6.1610	t	再生アスファルト混合物	2-1 アスコン合材
36	TB411	402		33.0000	m	U型側溝 L=2000 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (3)排水構造物工

# 機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	TB471	402		3.0000	枚	コンクリート・鋼製蓋版 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (3)排水構造物工
38	TB481	402		60.0000	枚	コンクリート・鋼製蓋版 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (3)排水構造物工
39	TC191	405		2.0000	m 3	構造物とりこわし工 無筋構造物 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (6)構造物とりこわし工
40	TC211	405		0.2000	m 3	構造物とりこわし工 鉄筋構造物 [ 手間 ]	土木工事標準単価 (6)構造物とりこわし工

# 数量計算表

工種	項目		計算式 (上段:当初,下段:変更)	数量	設計数量	単位	備考
	種別	細別		上段:当初	(上段:当初)		
道路改良		市有地排水対策					
計							
【本工事】							
作業土工	床掘り	土砂 小規模	27.3	27.3	30	m3	
	埋戻し	土砂 小規模	15.7	15.7	20	m3	
	土砂運搬(小規模)	運搬距離7.0km DID無し 積込:バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)	9.8	9.8	10	m3	
	建設発生土受入料		9.8	9.8	10	m3	
側溝工	落蓋側溝設置工	縦断用 T-25 300×300(2m)	32.6	32.6	33	m	
	蓋板設置工	布設(新材) 縦断用A型 T-25 蓋板 300	60.0	60.0	60	枚	
	鋼製蓋設置工	布設(新材) 縦断用A型 40kg/枚以下	3.0	3.0	3	枚	
集水樹工	プレキャスト 集水樹据付	300×300A 164kg/基 基礎砕石有り	1.0	1.0	1	基	
	PU型樹単価	グレーチング付 ボルト固定式110°開閉式	1.0	1.0	1	基	
	基礎コンクリート 人力打設	18-8-40(高炉) 小型車割増無し 一般養生 現場内小運搬無し	0.04	0.04	0.04	m3	
	基礎コンクリート 型枠	均しコンクリート型枠	0.3	0.3	0.3	m2	
	底板コンクリート	18-8-40(高炉) 小型車割増無し 一般養生 現場内小運搬無し	0.01	0.01	0.01	m3	
	暗渠工	暗渠排水管据付	波状管(ダブル) 300 継手材料有り	18.5	18.5	19	m
土留工	土留コンクリート 人力打設	18-8-40(高炉) 小型車割増無し 一般養生 現場内小運搬無し	0.3	0.3	0.3	m3	
	土留コンクリート 型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.7	3.7	4	m2	
張りコンクリート	張りコンクリート	防草コンクリート 人力打設 A=3.2m2 t=70	1.0	1.0	1	式	
取壊し工	アスファルト舗装版 切断	15cm以下	43.2	43.2	43	m	
	アスファルト舗装版 破砕	15cm以下 障害等無し 振動騒音対策不要 積込作業有り	72.9	72.9	73	m2	
	構造物取壊し工 無筋構造物	機械施工 対策不要	1.6	1.6	2	m3	
	構造物取壊し工 鉄筋構造物	機械施工 対策不要	0.2	0.2	0.2	m3	
	殻運搬舗装版破砕	運搬距離6.6km DID無し 機械積込(小規模土工)	72.9 × 0.04	2.9	3	m3	
	殻運搬コンクリート (無筋)構造物とりこわし	運搬距離6.6km DID無し 機械積込	1.6	1.6	2	m3	
	殻運搬コンクリート (鉄筋)構造物とりこわし	運搬距離6.6km DID無し 機械積込	0.2	0.2	0.2	m3	
	産業廃棄物受入料 アスファルト塊		2.9	2.9	3	m3	
	産業廃棄物受入料 コンクリート塊(無筋)		1.6	1.6	2	m3	
	産業廃棄物受入料 コンクリート塊(有筋)		0.2	0.2	0.2	m3	

# 数量計算表

工種	項目		計算式 (上段:当初,下段:変更)	数量	設計数量	単位	備考	
	種別	細別		上段:当初 下段:変更	(上段:当初) (下段:変更)			
舗装工	不陸整正	補足材無し	51.1	51.1	51	m2		
	下層路盤	情報ボックス工事・部分的補修 t=100mm 再生砕石 RC-30	9.7	9.7	10		m2	
	上層路盤	情報ボックス工事・部分的補修 t=70mm 粒調砕石 M-30	9.7	9.7	10		m2	
	表層	W=1.4m以上3.0m以下 t=40mm 密粒度As(再生) 密度2.35t/m3 プライムコートPK-3 200t未満	60.9	60.9	61		m2	
公園植栽工	移植工	掘取 中低木	32.0	32.0	32	本		

# 特記仕様書

## 第1章 総則

(総則)

第1条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工事名：市有地排水対策工事

工事場所：阿久根市波留地内

第2条 この工事は、契約図書及び図面によるほか、この特記仕様書ならびに下記仕様書等その他諸法を遵守し施工しなければならない。

なお、本特記仕様書及び共通仕様書、要綱、指針、示方書（最新版）に記載されていない事項で疑義が生じた場合は、別紙「工事打合簿」により監督職員（以下「甲」という。）と協議し、かつその指示に従うこと。

- (1) 土木工事共通仕様書（鹿児島県土木部制定）
- (2) 土木工事施工管理基準（鹿児島県土木部制定）
- (3) 土木請負工事必携（鹿児島県土木部制定）
- (4) 道路事業の手引き（鹿児島県土木部制定）
- (5) コンクリート標準示方書（土木学会制定）
- (6) 建設副産物適正処理推進要綱＜改定＞（国土交通省）
- (7) 土木工事安全施工技術指針（国土交通省大臣官房技術調査課）
- (8) その他関係要綱、指針、示方書等

第3条 この工事の契約数量は、別添「本工事内訳書」のとおりとする。

なお、この数量に変更を生じた場合は、甲乙協議のうえ契約変更の対象とする。

ただし、出来形等に係る設計値は図面及び構造物調書のとおりとする。

第4条 契約の保証は、当初請負金額が500万円を超える場合、請負金額の10分の1以上の金銭的保証を要す。

(前払金)

第5条 保証事業会社の保証がなされている請負金額500万円以上のものについては、請負金額の10分の4以内で前払金を請求することができる。

なお、当初設計においては前記の前払金を受けけるものとして一般管理費の率を計上してあるが、前払金を受けない場合でも、一般管理費の率は変更の対象としない。

2 次に掲げる要件のいずれにも該当し、前項により前払金の支払いを受けた後、保証事業会社と中間前払金に関する保証がなされたものについては、請負金額の10分の2以内で中間前払金を請求することができる。

ただし、契約に当たり部分払することを選択した場合は、中間前金払を行わないこととする。さらに、前払金と中間前払金との合計は請負金額の10分の6を超えないものとする。

- (1) 工期の2分の1を経過していること。
- (2) 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。
- (3) 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に

相当するものであること。

- 3 前金払を請求する場合は、請求書に保証事業会社の保証に係る保証証書を添付して提出しなければならない。

(部分払金)

第6条 部分払は、請負金額が500万円以上の場合、2回まで(既に前払いがなされているときは1回迄)行えるものとする。ただし、中間前金払があるときは、原則として部分払いは行わない。

(工事カルテ作成、登録)

第7条 請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、実績情報システム(CORINS)に基づき、受注・変更・完成時に工事实績情報として「通知書」を作成し監督職員の確認を受けた上、受注時は契約後10日以内(土、日、祝日等を除く)に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内(土、日、祝日等を除く)に、完成時は工事完成後10日以内(土、日、祝日等を除く)に(財)日本建設情報総合センターに登録しなければならない。

変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金2,500万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。

また、登録完了後は、(財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」を、直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

(電子納品)

第8条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「阿久根市電子納品ガイドライン(案)(令和4年1月):(以下「ガイドライン」という。)」に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。

【阿久根市ウェブサイト】

ホーム > 市政情報 > 施策・計画 > 土木・建築・交通 > 電子納品

- 2 ガイドラインに基づき作成した電子成果品は、電子媒体で正本・副本各1部の計2部提出する。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定する。

(技術者)

第9条 請負者は、測量・調査・施工管理・検査のために専属して経験のある技術者を常置し、監督職員の指示に応じなければならない。

(監理技術者等の専任を要しない期間)

第10条 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、打合せ記録簿により明確となっていることを条件に、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定めること。

- 2 工事完成後、検査が終了し、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、

主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日（「工事目的物引受書」等における日付）とする。

（配置技術者等の途中交代）

第11条 配置技術者の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、傷病、退職等、真にやむを得ない場合の他、下記に該当する場合である。

- (1) 請負者の責によらない理由により工事中止又は工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合

（現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合）

第12条 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが、以下のいずれかの要件を満たす場合に、工事請負契約書第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がない」ものとして取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や現場保全の義務（現場の巡回等）があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事請負契約書第20条により工事が一時中止されている期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。また、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の現場代理人が、これらの製作を一括して運営、取締りを行うことができるものとする。
- (4) 前3号に掲げる期間のほか、請負者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間

## 2 発注者への報告

前1項の要件を満たす場合は、現場代理人の工事現場における常駐は不要とし、他の工事と兼務することを可能とするが、「工事打合簿」等により、工事現場において作業等が行われていない期間を明確にしておくこと。

## 第13条 現場代理人の兼任

### 1 現場代理人の兼任を認める工事

現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項（請負代金の変更、契約の解除等を除く。）を処理する受注者の代理人であるが、次の から のすべてを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。

また、主たる工種が区画線工事の場合、次の 、 及び の全てを満たし、工事現場における運営、取り締まり及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合は工事現場の兼任を認めるものとする。

なお、専任の主任（監理）技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、 、 、 の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件までとする。

兼任できる工事は3件までとし、それぞれの工事の請負金額が4,500万円未満であ

ること。ただし、設計変更により、工事の請負金額が4,500万円以上となり、各々の工事における主任(監理)技術者と現場代理人が異なる場合においては、受発注者協議の上、兼任することが出来る。

発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡をとれること。

兼任する工事の相互の移動は、概ね1時間以内であること。

発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。

兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上、担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。

兼任する現場代理人は、必ず担当する工事現場のいずれに常駐するとともに、それぞれの現場稼働日は重複しないこと。

建築一式工事は、9,000万円

## 2 手続き

現場代理人の兼任を行う場合には、「兼任(変更)申請書」(別紙1)を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、「現場代理人等選任(変更)通知書」により、発注者に通知すること。

なお、各々の工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。

## 3 受注者に対する措置請求

安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置をとるべきことを請求するものとする。

(施工体制台帳の作成等について)

第14条 本工事の請負者は、建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督職員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。

(施工体系図の作成等について)

第15条 本工事の請負者は、工事を施工するために、建設工事の一部または以下のアからエの業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事の期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督職員に遅滞なく(遅くとも下請工事または業務の着手前までに)提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。

ア 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務

イ 土砂やコンクリート殻等の運搬のみを行う業務

ウ 工事現場の警備(交通誘導を含む)を行う業務

エ その他監督職員が記載を指示した業務等

## 第2章 工事の施工

(国土調査の基準点等測量標識等の保全)

第16条 施工区域内に国土調査の基準点等測量標識等がある場合は、その取り扱いについて監督職員に指示を仰ぐとともに、施工前に設置者と協議すること。

#### 第17条 床掘及び切土

切土の法勾配は、設計図書に示した法勾配で仕上げるものとする。監督職員の承認を受けないで、切りすぎた土量の増については、変更契約の対象にしない。

#### 第18条 盛土及び埋戻

- 1 盛土は常に肩下がりの横断形を保ち、土羽工を先行してはならない。
- 2 盛土施工中は、常に雨水等による土砂流出を起こさないよう、排水処理を考慮し施工すること。
- 3 埋戻前に漏水等がある場合は、必ず排水した後に、埋戻しをしなければならない。

(管内(県内)建設業者の優先使用)

第19条 請負業者は、工事の一部を下請けに付する場合は、阿久根市内に主たる営業所を有する者を使用するよう努めることとする。

(県産資材の優先使用について)

第20条 工事に使用する資材については、県内で産出、生産または製造されたもの(以下「県産資材」という。)の優先使用に努めることとし、さらに、県産資材以外の資材等についても、県内に本店を置く資材業者等から調達するよう努めることとする。

- 1 再生切込砕石については、原則として、かごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生切込砕石 (かごしま認定リサイクル製品)	RC-30、RC-40	

#### 第21条 再生資源利用計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場合に掲げなければならない。

#### 第22条 工事等の施工にあたって要する物品等の調達について

- 1 資材、機械の購入や借入れ等をする場合は、可能な限り阿久根市内業者を優先して活用すること。
- 2 建設現場内における飲食のほか、現場事務所内で必要とされる事務用品等の購入は可能な限り阿久根市内業者から購入すること。

第23条 本工事は建設リサイクル法に規定されている特定建設資材及び特定建設資材廃棄物が含まれているので、適正な措置を講ずること。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項

は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

分別解体等の方法 (参考)

工程毎の作業内容・解体方法	工 程	作業内容	分別解体等の方法 ( * )
	仮設	仮設工事 有 無	手作業
			手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 有 無	手作業
			手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 有 無	手作業
			手作業・機械作業の併用
本体構造	本体構造の工事 有 無	手作業	
		手作業・機械作業の併用	
本体付属品	本体付属品の工事 有 無	手作業	
		手作業・機械作業の併用	
その他	その他の工事 有 無	手作業 手作業・機械作業の併用	

\* 「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離
コンクリート	(株)ツカサ処分場	阿久根市鶴川内	L=6.6km
アスファルト	(株)ツカサ処分場	阿久根市鶴川内	L=6.6km

\* 上記 については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

(建設副産物の処理)

第24条 建設工事の施工により発生する指定副産物(コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、建設発生木材、汚泥等、(建設発生土は除く))のうち、コンクリート殻(無筋)については30cm以下に小割りして盛土区間で使用すること。その他については再資源化施設へ搬出すること。また、運搬に先立っては受け入れ条件等を確認し、発注者に報告するものとする。

なお、積算に際しては、下記の条件により積算している。

- (1) 受入場所：鹿児島県阿久根市鶴川内 (株)ツカサ処分場
- (2) 受入れ時間帯：9時00分～17時00分
- (3) 仮置き等：必要な場合は、その場所を明示する。

2 再生資材の利用

請負者は下記の資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生加熱アスファルト混合物	密粒再生	
再生砕石	RC-30、RC-40	

なお、使用に際し、「プラント再生舗装技術指針」等を遵守すること。

- 3 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

#### 第25条 再生資源利用促進計画

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設発生汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

#### 第26条 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の提出

本工事の施工により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録（E票の写し及び産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表(別添様式1)）を工事完成図書に添付すること。

なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されていない場合は、A票、B2票及びD票のうち直近に返送されたものの写しを添付すること。

ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。

（産業廃棄物税）

第27条 本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

（建設発生土の処理）

第28条 本工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

- (1) 受入場所の名称：(株)明和運輸上名処分場
- (2) 受入場所の所在地：出水市野田町上名地内
- (3) 受入時間帯：8時～17時
- (4) 仮置き等：必要な場合は、その場所を明示する。
- (5) 搬出土の土質：砂質土質（主な土質）
- (6) 搬出土量：約10m<sup>3</sup>
- (7) 搬出距離、時間：7.0km（片道）、約10分

- 2 「再生資源利用促進計画書」を作成し、施工計画書に含めて提出するとともにその内容を発注者に説明すること。
- 3 再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲げること。
- 4 再生資源利用促進計画の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに変更し、その内容を発注者に報告すること。
- 5 工事完成後、速やかに再生資源利用促進計画の実施状況の記録及び「建設発生土受領書」を完成書類に含めて提出すること。
- 6 再生資源利用促進計画及びその実施状況の記録を工事の完成後5年間保存すること。

- 7 土質試験が必要な場合は、試験項目や回数について搬出先と双方協議し決定すること。
- 8 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

(過積載等の防止)

第29条 ダンプトラック等による過積載等の防止について以下のことを遵守すること。

- (1) 工事中資機材等の積載超過のないようにすること。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。
- (4) さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
- (5) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下法という)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
- (7) 第1号から第6号のことにつき、下請契約における請負者を指導すること。

### 第3章 その他

(支障物件)

第30条 着工前測量により嵩上げ切り下げ等が必要なマンホール等については、調査を行い速やかに監督職員へ報告すること。

(暴力団関係者による不当介入を受けた場合の措置)

第31条 阿久根市が発注する建設工事等(以下「市工事等」という。)において、暴力団関係者による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく市(発注者)及び警察に通報すること。市工事等において、暴力団関係者による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、市(発注者)と協議を行うこと。

(ヤンバルトサカヤスデのまん延防止)

第32条 ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当たっては、別添「ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について」を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督職員に報告すること。

(熱中症対策に資する現場管理費の補正について)

第33条 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行対象工事である。

- 2 試行にあたっては、「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について」に基づき行うものとする。
- 3 「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について」は阿久根市ホームページから取得できる。

(週休2日)

- 第34条 本工事は、「週休2日」試行工事（受注者希望型）の対象である。
- 2 試行に当たっては、『「週休2日」試行工事実施要領』に基づき行うものとする。
  - 3 実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。

（契約工期等の取り扱いについて）

- 第35条 本工事は、工期の前に余裕期間を設定する「余裕期間設定工事」の対象である。
- 2 受注者は、契約締結日から60日以内の期間で、任意の日を工事開始日とすることができる。
  - 3 受注者は、前項の工事開始日を「工事開始日通知書」に記載し、落札決定通知を受けた後、速やかに発注者に通知しなければならない。
  - 4 本工事の前払金については、工事開始日までは請求できない。
  - 5 契約締結以降の余裕期間中の取扱いは、次のとおりとする。
    - 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置は要しない。
    - 現場事務所若しくは資材等の搬入又は仮設物の設置等の準備工事を含む工事に着手することはできない。
    - 受注者が余裕期間を設定したことにより期間中に増加する経費は、受注者の負担とする。
    - 期間中の当該現場の管理は、発注者の責任において行うものとする。

## 【別添】

### ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について

#### 1 土・樹木等の措置

(1) 発生地区からの搬出を極力抑えることを原則とする。

(2) 廃棄樹木等については、一般廃棄物、産業廃棄物が取扱いが可能な焼却施設で焼却処理する。

一般廃棄物：市町村の所管する焼却施設、業の許可を有している民間の焼却施設

産業廃棄物：業の許可を有している民間の焼却施設（産業廃棄物税が発生します。）

#### 2 工事区域周辺部の措置

周辺部への拡散を防止するため、周辺部に薬剤散布等の措置を行う。

#### 3 やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合の措置

(1) 薬剤処理・薫蒸処理後、搬出する。

(2) 薬剤処理の困難な農作物等の搬出の場合は、付着土壌の除去、目視除去後、搬出する。

#### 4 発生地区に搬入した建設機材や農・林業工作機械の措置

付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出する。

#### 5 未発生地区での措置

発生地区からの土・樹木等の搬入や農・林業工作機械の移動等があった場合は、上記1～3の措置が講じられているかを確認する。

#### 奄美群島以外でヤンバルトサカヤスデの発生が確認されている地区

H 1 1：南九州市（旧穎娃町、旧知覧町）、

H 1 4：指宿市（旧山川町）、屋久島町（旧屋久町）

H 1 5：鹿児島市（旧吉田町）、日置市（旧吹上町）、枕崎市

H 1 6：鹿児島市

H 1 7：指宿市

H 2 2：出水市、南さつま市

H 2 5：霧島市、阿久根市

H 2 6：鹿屋市、始良市

H 2 9：長島町

R 0 3：西之表市、中種子町、錦江町

R 0 4：肝付町、薩摩川内市、いちき串木野市、南大隅町

R 0 6：大崎町

R 0 7：志布志市



(別紙1)

# 工事打合簿

発議者	発注者	請負者	発議年月日	令和 年 月 日
発議事項	指示 協議 通知 承諾	提出 報告 届出	その他( )	
工事名	請負者名			
(内容)				
添付図 葉、そのた添付図書 受領書1式				
処理・回答	発注者	上記について 指示 承諾 協議 通知 受理 します。 変更契約の対象とするので、別途変更指示書にて通知します。 緊急を要するものであるため、工事打合簿により指示します。 併せて、変更契約の対象となるので、別途変更指示書にて通知します。 その他( )		
	請負者	上記について 了解 協議 提出 報告 届出 します。 その他( )		
	監督職員	令和 年 月 日		
	現場代理人	令和 年 月 日		

課長	技術補佐	総括監督員	監督員

現場代理人	主任技術者



契約担当者

殿

請負者  
商号又は名称  
代表者の氏名

### 現場代理人の兼任（変更）申請書

下記工事について、現場代理人を兼任したいので（変更）申請します。  
なお、両工事の施工に当たっては、関係法令等を遵守し、安全管理及び工程管理に留意します。

記

①兼任する工事 (県土木部工事)	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	現場代理人不在の間の緊急連絡先	氏名	
	連絡先		
②兼任する他の工事	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
	監督員氏名		
発注機関の連絡先			
③兼任する他の工事	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
	監督員氏名		
発注機関の連絡先			
工事現場の相互の 距離・移動時間	①-②	km	分
	①-③	km	分
	②-③	km	分

○添付書類：兼任する他の工事の当初契約書（写し）（※契約前の工事については後日提出）

○兼任する他の工事について、兼任の承認を受けていることがわかる書類の写しを後日提出すること

別記様式

# 工事開始日通知書

( 余裕期間適用工事 )

令和 年 月 日

契約担当者 阿久根市長 様

請負者 住 所  
商号または名称  
代表者職・氏名

印

次の工事について、工事開始日を定めましたので通知します。

工 事 名	
工 事 場 所	
工 事 開 始 日	

- 1 本通知書は、契約書案の提出期限内（落札決定通知を受けた後、速やかに提出すること。
- 2 契約書案の工期の始期日は、本通知書の工事開始日を記載すること。
- 3 契約書案の工期の始期日及び終期日は、阿久根市の休日を定める条例第1条第1項の市の休日以外の日とすること。



# 「認定証」サンプル

第4号様式（第6条関係）

認定番号 鹿リ認第 [ ] 号

## かごしま認定リサイクル製品認定証

製品名：RC-40  
(品目：土木建築関係製品)

製造者：株式会社 [ ]

所在地 [ ]

法人代表者 代表取締役 [ ]

上記の製品は、かごしま認定リサイクル製品認定制度実施要綱第6条により認定された製品であることを証する。

令和元年10月7日

鹿児島県知事 三反園 訓



認定の年月日	令和元年10月7日
認定の有効期限	令和7年3月31日
製造事業所及び所在地	[ ]
製品の原材料となる産業廃棄物の種類	がれき類
配合の比率	コンクリート塊100%
審査に用いた品質基準	鹿児島県土木工事共通仕様書（「第2編材料編 第2章土木工事材料 第3節骨材 2-2-3-3アスファルト舗装用骨材」及び「第3編土木工事共通編 第2章一般施工 第6節一般舗装工 3-2-6-3アスファルト舗装の材料」の再生碎石及び下層路盤材の適合条件）
主な用途	路盤材、基礎材、裏込材、埋戻材
その他	認定リサイクル製品の製造・加工の工程については、鹿児島県のホームページ及び一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会のホームページにおいて掲載

【認定制度担当部署】  
鹿児島県環境林務部  
廃棄物・リサイクル対策課  
(リサイクル推進係)

(受領書記載例)

令和〇年〇〇月〇〇日

(搬出元)

株式会社 ○○○建設  
○○ ○○ 殿

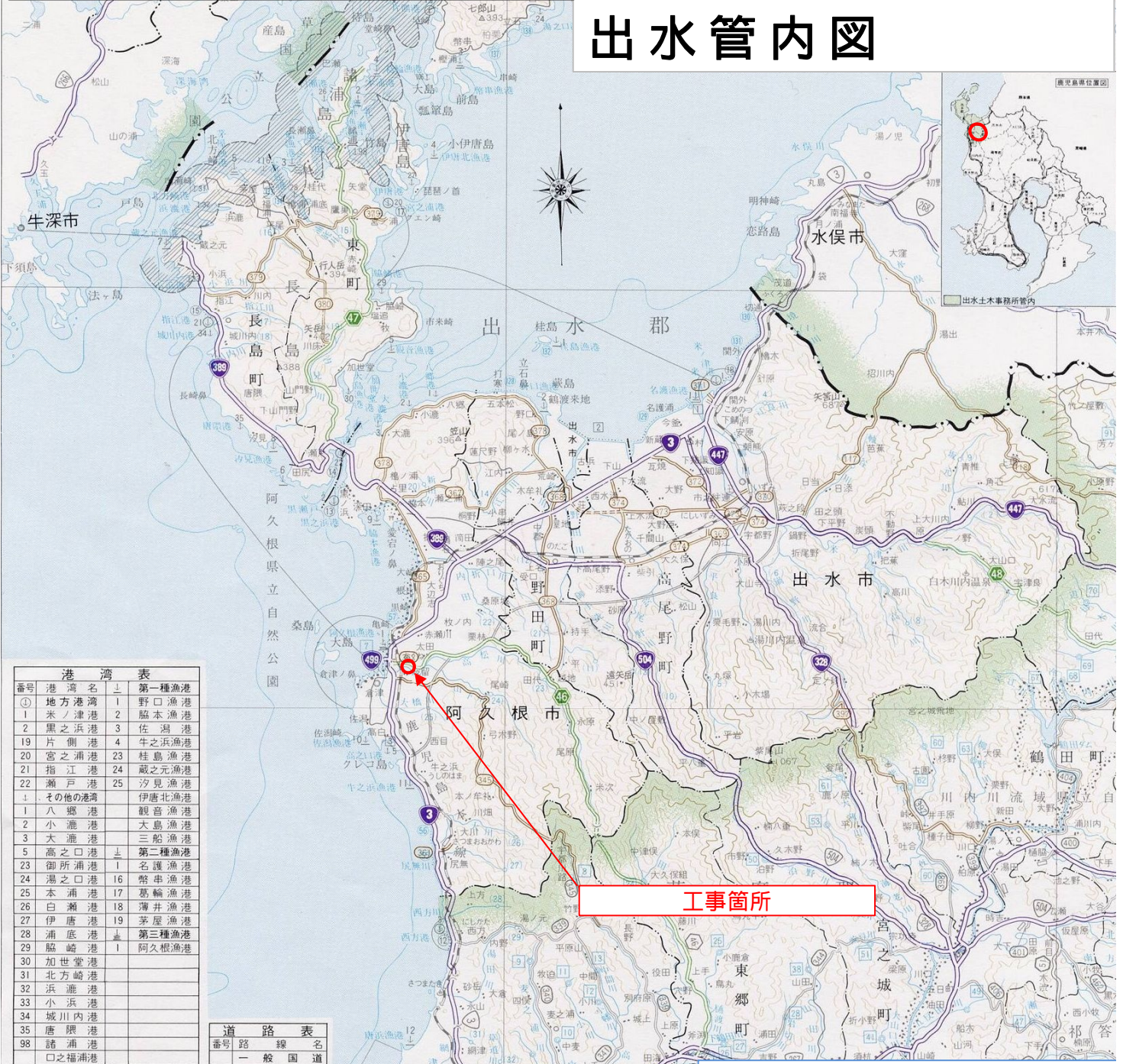
(搬出先)

●●●●●処分場  
代表取締役 ●● ●●●

### 建設発生土受領書

- 搬出先の名称及び所在地 : ●●●●●処分場  
鹿児島県●●●市○○○町○○番地●地内
- 搬出先の管理者の商号, 名称 : 株式会社 ○○○○○
- 搬出元の名称及び所在地 : 道路改築工事 (●●工区)  
鹿児島県●●●市○○○町○○番地●地内
- 土砂の搬出量 : 第1種建設発生土 約○○,○○○m<sup>3</sup>
- 搬入が完了した日 : 令和〇年〇〇月〇〇日

# 北薩地域振興局 出水管内図



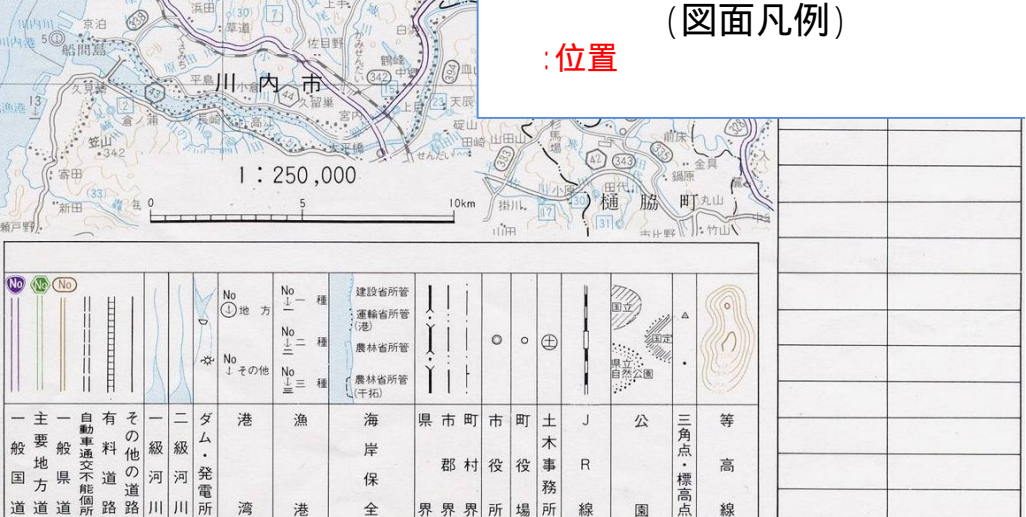
港湾表			
番号	港湾名	上	第一種漁港
①	地方港湾	1	野口漁港
1	米ノ津	2	脇本漁港
2	黒之浜	3	佐湊港
19	片側	4	牛之浜漁港
20	宮之浦	23	桂島漁港
21	指江	24	蔵之元漁港
22	瀬戸	25	汐見漁港
1	その他の港湾		伊唐北漁港
1	八郷		観音漁港
2	小瀬		大島漁港
3	大瀬		三船漁港
5	高之口	上	第二種漁港
23	御所浦	1	名護漁港
24	湯之口	16	幣串漁港
25	本浦	17	葛輪漁港
26	白瀬	18	薄井漁港
27	伊唐	19	茅屋漁港
28	浦底	上	第三種漁港
29	脇崎	1	阿久根漁港
30	加世堂		
31	北方崎		
32	浜瀬		
33	小浜		
34	城川内		
35	唐隈		
98	浦浦		
	口之浦		

道路表		
番号	路線名	号
3	一般国道	号
328	328	号
389	389	号
447	447	号
499	499	号
504	504	号
主要地方道		
46	阿久根東郷線	
47	葛輪瀬戸線	
48	出水菱刈線	
一般県道		
117	水俣出水線	
118	湯出大口径線	
345	下東郷阿久根線	
361	薩摩大川停車場線	
362	阿久根停車場線	
365	脇本赤瀬川線	
367	脇本庄線	
368	荒崎田代線	
369	西出水停車場線	
370	出水停車場線	
371	米ノ津港線	
372	沖田新蔵線	
373	庄上鱈瀬線	
374	出水高尾野線	
378	荒崎黒之浜港線	
379	長島宮之浦港線	
380	平尾川床線	
397	鶴田定ノ段線	

河川表		
番号	幹川名	支川名
1	境川	境川
2	米ノ津川	米ノ津川
3	高柳川	江良川
4	高柳川	江良川
5	高柳川	江良川
6	高柳川	江良川
7	高柳川	江良川
8	高柳川	江良川
9	高柳川	江良川
10	高尾野川	高尾野川
11	高尾野川	高尾野川
12	高尾野川	高尾野川
13	高尾野川	高尾野川
14	江内川	江内川
15	浦底川	浦底川
16	小浜川	小浜川
17	指江川	指江川
18	城川内川	城川内川
19	汐見川	汐見川
20	新田川	新田川
21	折口川	折口川
22	内田川	内田川
23	高松川	高松川
24	高松川	高松川
25	大橋川	大橋川
26	大橋川	大橋川
27	尻無川	尻無川

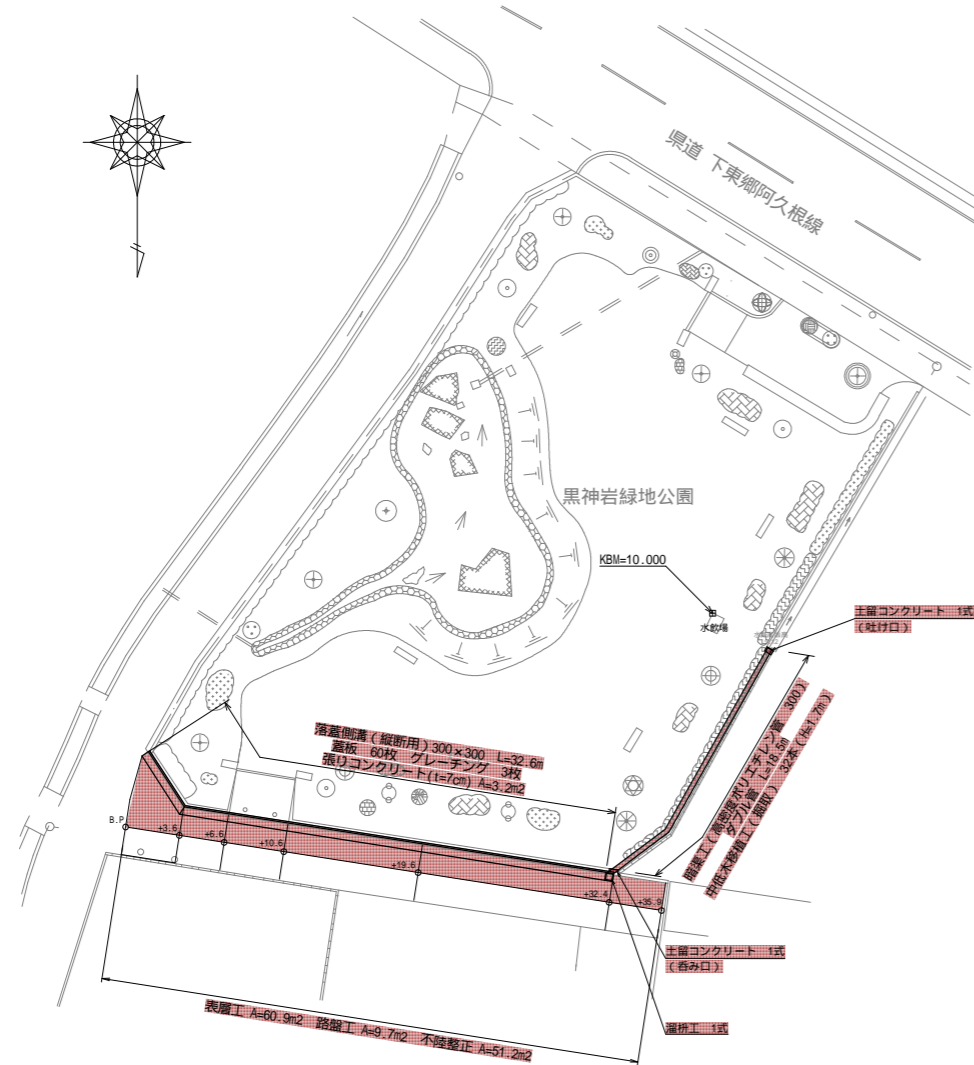
工事箇所

位置 (図面凡例)

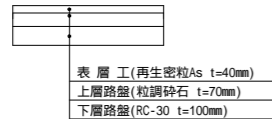


# 市有地排水対策工事

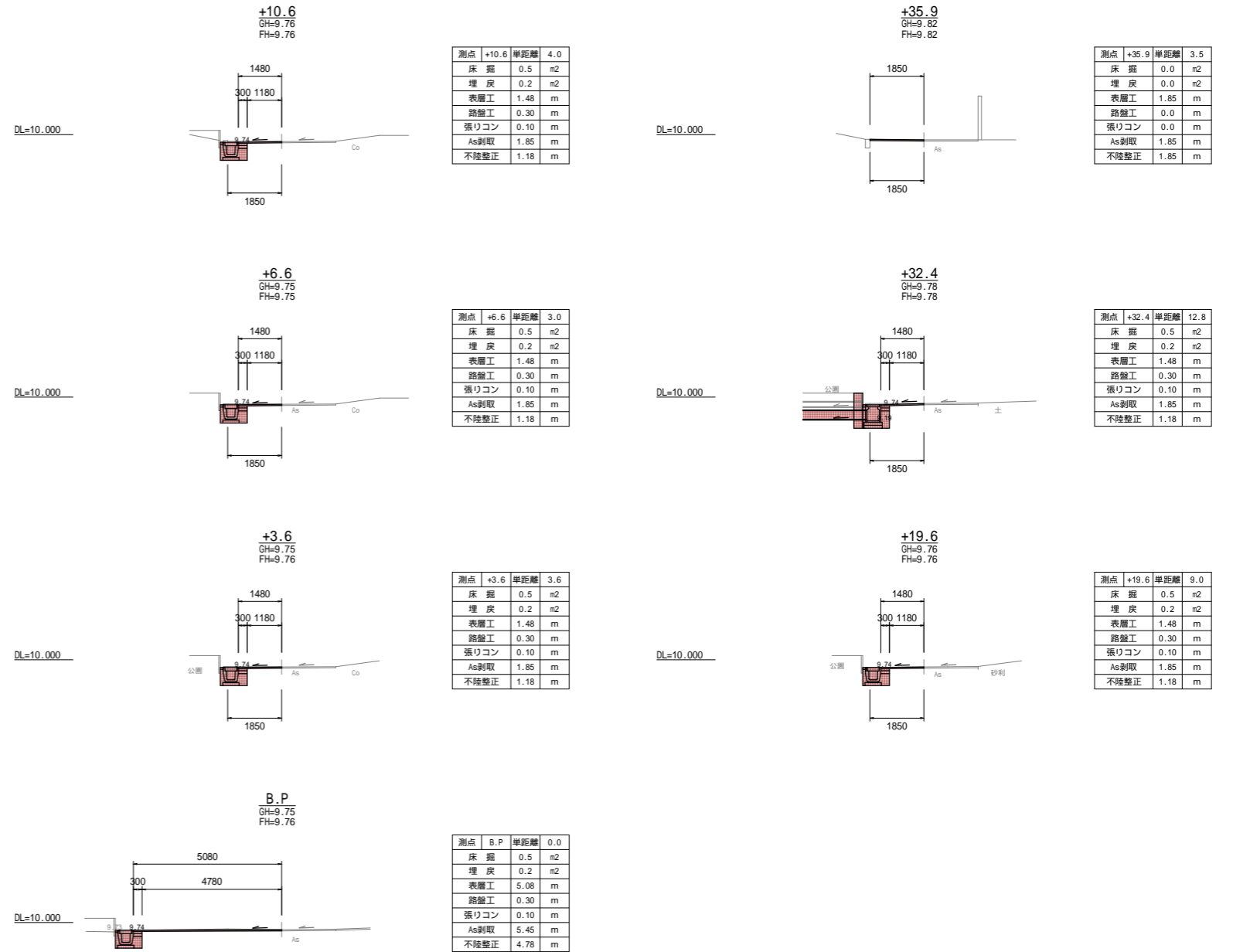
平面図  
S=1:250



舗装構成図  
S=1:20



横断面  
S=1:100



## 実施設計図

阿久根市	
工事名	市有地排水対策工事
河川名	
路線名	
工事箇所	阿久根市 市 波留 地内
図面種類	平面図・構造図・横断面
縮尺	各図参照
図面番号	全 2 葉 第 1 号

